

群青 9月号

串木野高等学校図書館
令和5年9月6日発行



2学期が始まりました。

まだまだ暑い日が続いていますが、うろこ雲やすじ雲、虫の声など秋への移ろいを感じますね。

睡眠や食事を大事にして、夏休みで乱れた生活リズムを早めに戻し夏の疲れを残さないようにしたいですね。



*ビブリオバトル鹿児島県大会が開催されました！！

県内の高校生 23 名が出場しました。

予選通過の本

アルジャーノンに花束を	ダニエル・キイス
カケラ	湊 かなえ
ろうの両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聴こえない世界を行き来して考えた30のこと	五十嵐 大
月と日の后	沖方 丁
今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は	福德 秀介

※チャンプ本は

加治木高校 2 年生が紹介した

『月と日の后』



☆串木野高校では、

- ・10月18日 ビブリオバトルガイダンス
- ・11月 1日 ビブリオバトルクラス予選
- ・11月15日 ビブリオバトル校内大会

実施します。

早めに本を決めて、本への思いを膨らませてください。
発表を楽しみにしています。



玉利 郁代先生(理科) おすすめの本

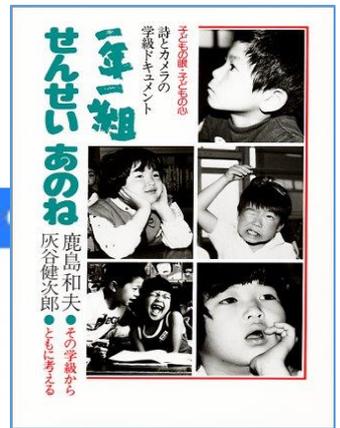
『一年一組 せんせいあのね』

鹿島 和夫・灰谷 健次郎

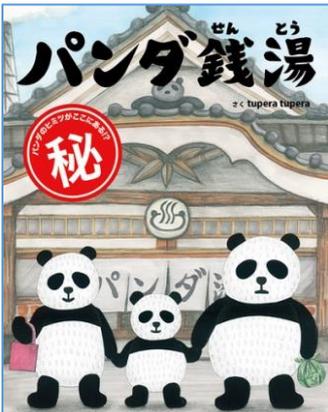
教職に就いた頃出会った本です。

「おすすめの本」と聞かれ、昔を懐かしく思い出しています。

小学一年生の自由な気持ちを書いた詩集『先生あのね』は、文芸書よりも私の琴線に
触れ、子供は宝と思える読み返したい本 No.1です。



図書委員 おすすめの本

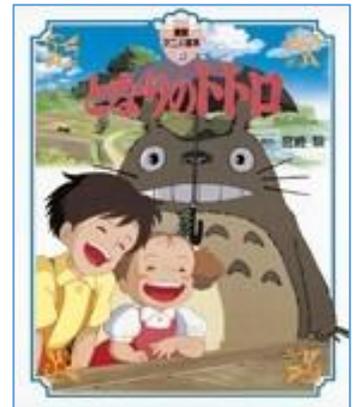


『パンダ銭湯』

tupera tupera

『となりのトトロ』

宮崎 駿



新着図書より おすすめ

『犬小屋アットホーム』

大山 淳子

犬と一緒に住むことが条件の住居“ニーシャシヤン”。

登場するのは、余命宣告を受けていたり、盲目であったり、元ヤクザであったり……。

保健所から救われたマルチーズや盲導犬になれなかったラブラドルレトリバーなど。

過去アリ・訳アリの人と犬が寄り添い居場所を見つけて穏やかさを取り戻していきます。

犬たちがけなげで、あたたかな気持ちになります。

